資料１－２

広　島　県 「減らそう犯罪」 推進会議資料	ＳＮＳ型投資詐欺、ＳＮＳ型ロマンス詐欺の現状について

１　定義

(1)　ＳＮＳ型投資詐欺

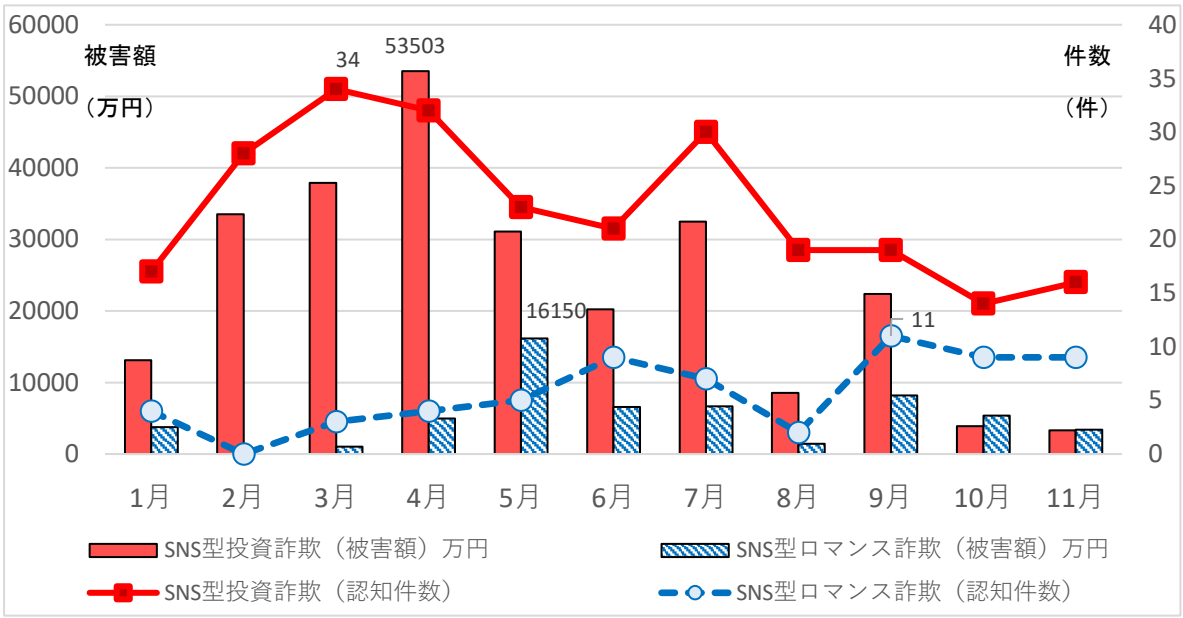
ＳＮＳ等を通じて、会うことなく交信を重ね、投資すれば利益が得られると信じさせ、投資アプリ等に誘導、投資目的で振込を継続させながら投資金やその利益の出金手数料名目などで金銭等をだまし取るもの。

(2)　ＳＮＳ型ロマンス詐欺

ＳＮＳ等を通じて、会うことなく交信を重ね、恋愛感情や親近感を抱かせながら、投資名目や交際の継続等の名目で金銭等をだまし取るもの。

２　認知状況（令和６年11月末、暫定値）

種　　別	認知件数	被　害　額
ＳＮＳ型投資詐欺	253件	約　26億　　31万円
ＳＮＳ型ロマンス詐欺	63件	約　５億7,552万円
合　　計	316件	約　31億7,583万円



３　課題

被害の大半がスマートフォン等の操作で完結するインターネットバンキングによる送金手続であり、従来の特殊詐欺抑止対策で大きな効果を挙げた金融機関等による水際阻止が困難であるため、幅広い広報啓発が重要。

４　主な取組

○　「特殊詐欺・ＳＮＳ型投資詐欺等の撲滅に向けた関係事業者等連絡会議」の開催（10月22日、警察本部において開催）

○　テレビ、ラジオ、新聞、県警安全安心アプリ「オトモポリス」、県警公式ＳＮＳ（Ｘ、Facebook、Instagram、YouTube）等の多様な媒体を活用した幅広い情報発信と注意喚起